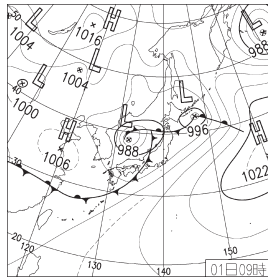


日々の天気図

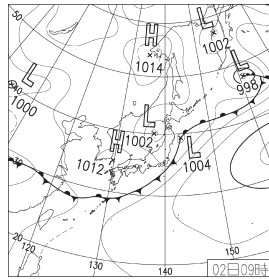
—No. 222

2020年7月

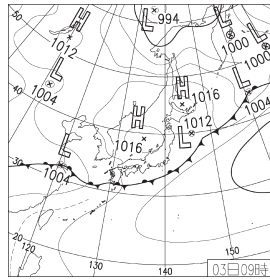
・令和2年7月豪雨。梅雨前線が停滞し広範囲で長期間の大雨。3～8日は九州で線状降水帯が多数発生し断続的に猛烈な雨。7～8日は岐阜・長野県で断続的に激しい雨。500mm/48h。大雨特別警報も、28日は山形県で200mm/24hの大雨。
・7月の台風発生数ゼロは史上初。
(気象庁大気海洋部予報課)



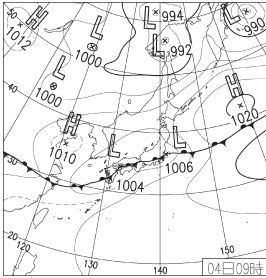
1日(水)低気圧、日本海を北東進
日本海の低気圧や前線の影響で沖縄・奄美、西日本日本海側、東～北日本は雨で雷を伴う所も。鹿児島県天城で67.5mm/1hの非常に激しい雨。神奈川県箱根の日降水量264.5mm。



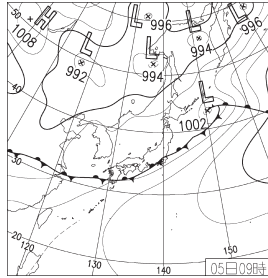
2日(木)沖縄で非常に激しい雨
低気圧が通過した北日本と梅雨前線の影響を受けた沖縄・奄美は雨。沖縄では川平60.5mm/1hなど、雷を伴って非常に激しく降った所も。西～東日本は高気圧に覆われ晴れや曇り。



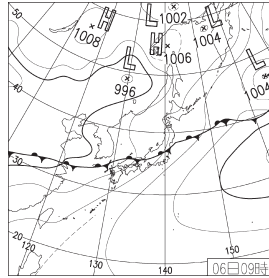
3日(金)鹿児島県で猛烈な雨
本州の南に停滞する前線がゆっくりと北上し、西～東日本を中心に雨。鹿児島県では東市来98.5mm/1h、八重山94.5mm/1hは共に史上1位。吉ヶ別府で日降水量283mm。



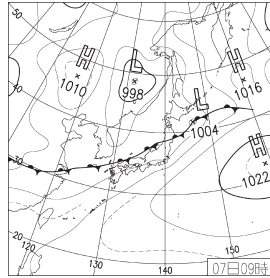
4日(土)九州に大雨特別警報
活発な梅雨前線の影響で九州～東北で雨。九州は記録的大雨で、熊本県と鹿児島県に大雨特別警報を発表。熊本県牛深の98mm/1h、湯前横谷の日降水量386.5mmは共に史上1位。



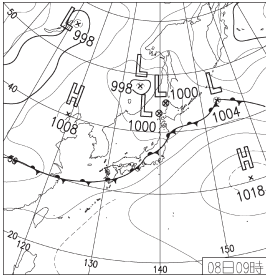
5日(日)高知市ヒグラシ初鳴
梅雨前線は西日本～東日本南岸に停滞。沖縄と北海道は概ね晴れたがその他は曇りや雨。鹿児島県では紫尾山60mm/1h、鹿児島57mm/1hなど非常に激しい雨の所も。



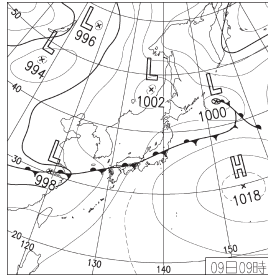
6日(月)九州北部 大雨特別警報
活発な前線が本州付近に停滞し、九州は記録的な大雨。鹿児島県鹿屋109.5mm/1h、長崎県大村94.5mm/1hなど史上1位の猛烈な雨。福岡県大牟田の日降水量388.5mmも史上1位。



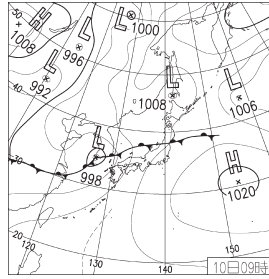
7日(火)九州は大雨続く
対馬海峡から東北にかけて停滞する活発な梅雨前線の影響で、西日本～北日本は雨。大分県杵ヶ鼻の437.5mmなど九州北部や岐阜県では日降水量が史上1位の所も。



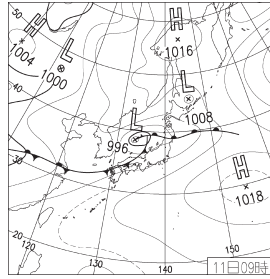
8日(水)岐阜長野、大雨特別警報
九州～東北に梅雨前線が停滞し、西～北日本は雨や曇り。岐阜県萩原は7月1位となる71.5mm/1hの非常に激しい雨で、日降水量222.5mm。岐阜県と長野県に大雨特別警報発表。



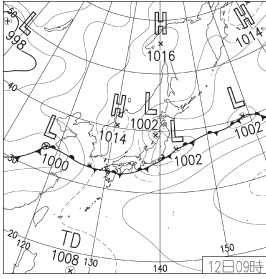
9日(木)梅雨前線の停滞続く
梅雨前線が西～東日本に停滞し、九州～東北は曇りや雨。長崎県諫早、静岡県春野で共に66mm/1hの非常に激しい雨。北海道は上空の寒気の影響で雨の所も。茨城県など震度4。



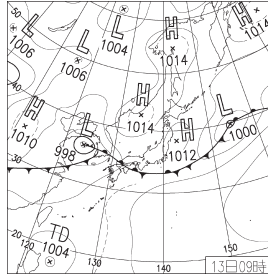
10日(金)九州で非常に激しい雨
前線が華中から対馬海峡を通して東北にのび、前線上の低気圧が黄海から日本海に進む。西日本～東北は雨で、佐賀県嬉野64.5mm/1hなど九州を中心に非常に激しい雨の所も。



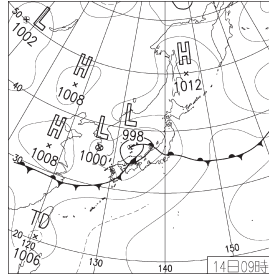
11日(土)西日本～東北は雨
日本海の低気圧からのびる前線の影響で、西日本～東北は雨。熊本県山部で史上1位となる日降水量356.5mmなど、九州を中心に大雨。岐阜県や神奈川県でも非常に激しい雨。



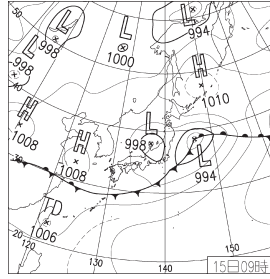
12日(日)東海で非常に激しい雨
沖縄・奄美は太平洋高気圧に覆われて晴れ。西日本～北日本は、九州～本州南岸に停滞する前線や東北付近の低気圧、上空の寒気の影響で曇りや雨。静岡県湯ヶ島で70.5mm/1h。



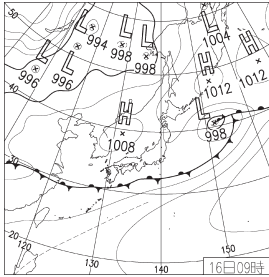
13日(月)西日本～東北は低温
西日本～東日本は梅雨前線や低気圧の影響で雨。長崎県野浦の日降水量169.5mmは7月1位。北日本も湿った空気により太平洋側中心に雨。西日本などで最高気温が4月下旬並の所も。



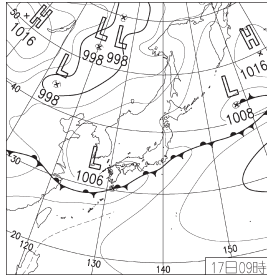
14日(火)梅雨前線は次第に南下
低気圧や前線の影響で九州～東北は曇りや雨。福岡県英彦山59.5mm/1hなど九州北部では非常に激しい雨の所も。北海道と沖縄は概ね晴れたが、北海道は上空の寒気の影響で時々雨。



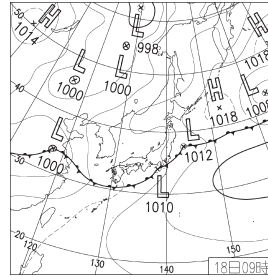
15日(水)西～北日本は低温続く
高気圧に覆われた沖縄と北海道で晴れた所がある他は、低気圧や前線の影響で曇りや雨で、伊豆諸島で非常に激しい雨も。熊谷市のミンミンゼミ初鳴は平年より11日早く、全国初。



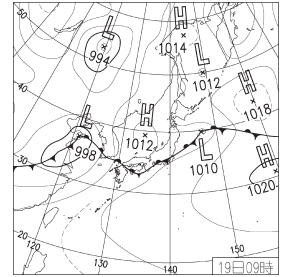
16日(木)西日本は晴れ間も
梅雨前線は日本の南に停滞し、西日本では晴れ間の出た所も。前線に近い九州南部や湿った空気の流入した南西諸島、日本海の低気圧の影響を受けた北陸～東北は雨。



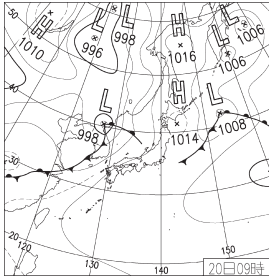
17日(金)沖縄で非常に激しい雨
沖縄・奄美は太平洋高気圧からの湿った空気の影響で雨。沖縄県波名喜で65mm/1h。近畿～東北は梅雨前線や冷たく湿った空気の影響で雨や曇り。関東は最高気温が4月並の所も。



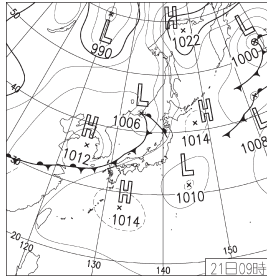
18日(土)関東は低温続く
梅雨前線が九州の南から関東南岸に停滞。西日本や北日本の日本海側で晴れたりは曇りや雨。静岡県石廊崎で51.5mm/1hの非常に激しい雨。関東では最高気温が5月上旬並の所も。



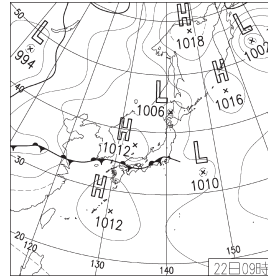
19日(日)各地で真夏日
前線に近い九州や中国、四国、伊豆諸島は曇りや雨。北日本は低気圧の影響で雨の所も。その他は概ね晴れ。全国的に気温が上昇し、23日ぶりに200地点以上で真夏日に。



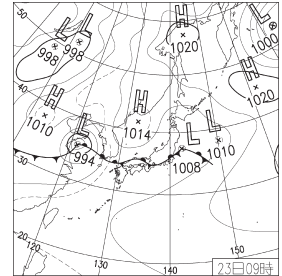
20日(月)奄美地方梅雨明け発表
沖縄・奄美や北日本は高気圧に覆われ概ね晴れ。九州や東日本は湿った空気の影響により大気の状態が不安定で、所々雨で雷を伴う所も。富山県立山芦舩で41mm/1hの激しい雨。



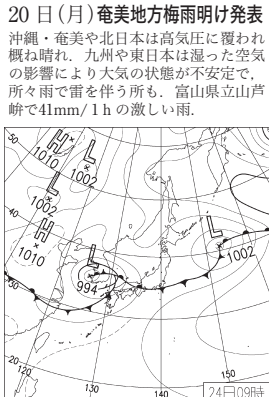
21日(火)西日本で猛暑
前線を伴った低気圧が日本海を北東進。西日本～北日本は次第に雨。山形県新庄の64.5mm/1hは7月1位。西日本を中心に気温が上がり、宮崎で36.6℃など26地点で猛暑日。



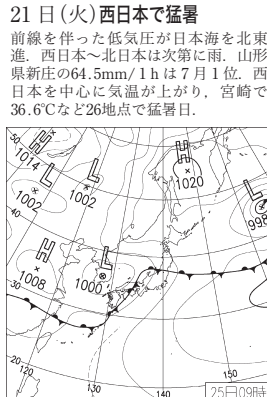
22日(水)低気圧は北海道へ
沖縄～九州南部は太平洋高気圧に覆われて概ね晴れ。九州北部～近畿及び関東は前線の影響で雨。北日本は低気圧により所々で雨。埼玉県上吉田で史上1位となる68mm/1h。



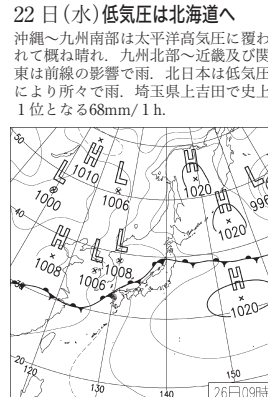
23日(木)長崎県、非常に激しい雨
沖縄・奄美は太平洋高気圧に覆われ晴れ。沖縄県では与那国島35.5℃など2地点で最高気温が史上1位の猛暑日。西～東日本は梅雨前線と低気圧により雨。長崎県厳原73mm/1h。



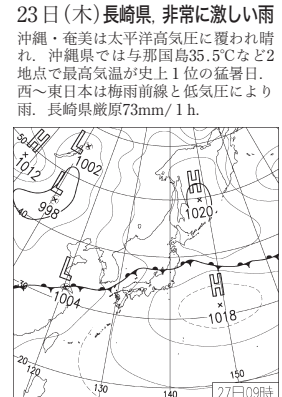
24日(金)九州北部で猛烈な雨
前線や低気圧の影響で西日本～東日本は曇りや雨。熊本県牛深で86.5mm/1hなど九州北部で猛烈な雨。北日本は気圧の谷の影響で所々雨。沖縄は高気圧に覆われ概ね晴れ。



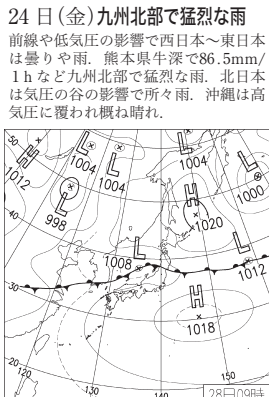
25日(土)前線停滞、雨雲発達
本州付近に停滞する前線に暖かく湿った空気が流入。西日本～東北南部は雨で、非常に激しい雨の所も。長野県阿南の57mm/1hは史上1位。兵庫県洲本の70.5mm/1hは7月1位。



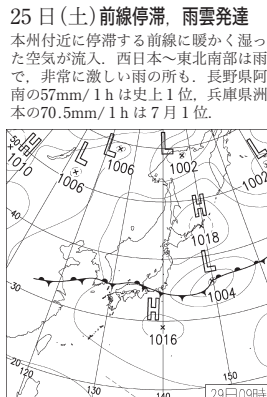
26日(日)西日本～東北で雨続く
九州から東北に停滞する前線や湿った空気の影響で、沖縄～東北は雨。福岡県小呂島で68mm/1hなど、九州や東海で非常に激しい雨。静岡県富士の日降水量307mmは史上1位。



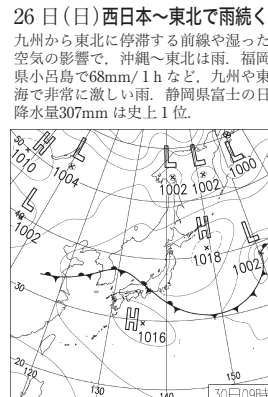
27日(月)東海で猛烈な雨
日本海から東北に停滞する梅雨前線や湿った空気の影響で全国的に曇りや雨。大気の状態が非常に不安定で、静岡県菊川牧之原では、7月1位となる81mm/1hの猛烈な雨。



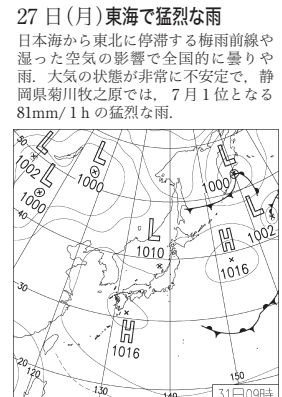
28日(火)東北で大雨
梅雨前線上の低気圧が日本海を北東に進み東北に接近。西日本～東北は雨で、東北日本海側を中心に大雨。山形県では大井沢215mm、長井203mmなど日降水量が史上1位の所も。



29日(水)東日本～東北は低温
前線や湿った空気の影響で九州北部・中国～東北は曇りや雨。広島県府中で史上1位の59mm/1h。東日本～東北は気温が上がらず、最高気温が平年より6℃以上低い所も。



30日(木)九州北部梅雨明け発表
沖縄～中国は四国の南の高気圧に覆われ概ね晴れて、四国・中国も梅雨明け発表。東北北部～北海道は日本の東の高気圧に覆われ晴れ。その他は前線や湿った空気の影響で曇りや雨。



31日(金)近畿地方梅雨明け発表
低気圧や気圧の谷の影響で、東日本～東北は雨や曇り。福島県金山は51.5mm/1hの非常に激しい雨。高気圧に覆われた沖縄～西日本と北海道は概ね晴れ。西日本15地点で猛暑日。